



2011年夏の節電についてのエコ・ファーストの約束

環境大臣 松本 龍 殿

平成23年5月18日
日本ミシュランタイヤ株式会社
代表取締役社長 ベルナール・デルマス



日本ミシュランタイヤ株式会社は、関東地方及び東北地方における2010年度7月～9月の最大電力3,136kW（太田サイト）のところで、本年7月～9月の電力を15%以上削減すべく以下の取組を進め、節電に努めます。また、昨年夏の最大の1日当たりの電力量64,000kWhのところ今年の最大の1日当たりの電力量が15%以上削減されるよう努めます。

また、東京事務所、社員の節電の取組についても15%削減がなされるよう働きかけてまいります。

1.太田サイト(研究開発拠点)大口の対策

- サイト内のユーティリティ設備の見直しやより効率的な設備の導入を行い電力使用を削減します。
 - ▶ 生産設備とサイト内変電所数の最適化 :約10%の削減
 - ▶ 効率的なボイラー、エアーコンプレッサーの導入 :約6%の削減
 - ▶ 効率的なチラーシステムの導 :約6%の削減
- 電力ピークが目標を超える恐れがある時は、5台ある40kW発電機を随時稼働します。

2.本社・事業所の対策

- 本社・事業所の照明を間引きし、不要照明の消灯を推進します。
- 本社・事業所に個人用LEDライトスタンドを設置し昼間の照明の使用を抑制します。
- 本社・事業所は室温28℃とし、エアコンの省エネモードや自動停止機能を利用しムダを省きます。
- 本社・事業所の全てのコピー機(38台)を省電力機種に変更します。
- 本社ビル共用部のエレベーターホールの照明を間引きします。
- トイレの節電(便座の保温停止、手洗い場の温水停止、使用後の消灯)に努めます。
- 昼休みを一斉にとり、昼休み時はエアコン、照明を落とすように努めます。
- 本社ビル内の移動には、エレベーターの利用を控え階段を使用するように呼びかけます。
- クールビズを徹底して内勤の社員の服装はポロシャツ等の軽装も認めます。

3.社員による節電の取組の推進

- 社内イントラネットで社員が家庭で効果的な節電に取り組むための情報提供を行います。
- 家庭に配送される社内報に家庭での節電のお願いを掲載し啓発に努めます。
- 全社員対象の家庭の節電コンテストを実施し節電取り組みへの積極的な参加を促します。

